

備前市施策評価シート

(平成22年度事業)

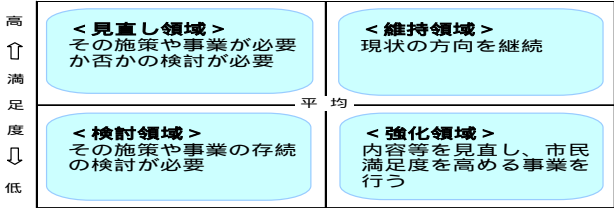
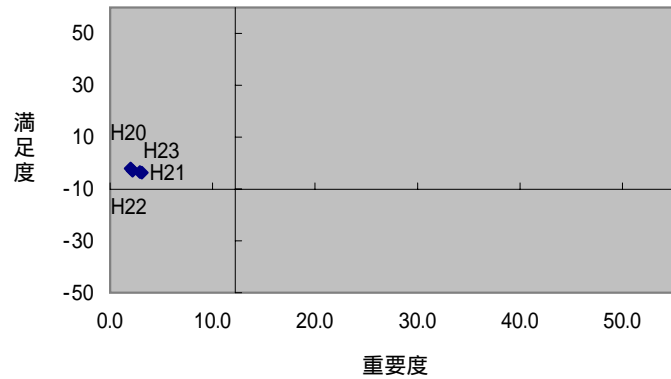
施策名 (小項目)	水産業	コード	作成者	役職	農林水産課長
		04-01-03	氏名	横山雅一	
			電話	0869-64-1831	
			このシート作成に要した時間	5.0 時間	

備前市総合計画の内容から記載する

政策の体系	基本目標(大項目)	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり
	基本施策(中項目)	豊かな食を支えるまちづくり
対象と目的 (誰のために、何のために)	日生町漁業協同組合101経営体、伊里漁業協同組合28経営体と関連する観光産業等の振興と、漁業従業者の生活の安定を図るとともに、新鮮な水産物を供給する。	
現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	漁業生産の基盤である沿岸漁業の整備開発を図るため、藻場・干潟の造成及び魚礁の設置等を行う。また、瀬戸内海沿岸の関係漁協との連携による資源管理型漁業の推進や種苗放流の促進等、栽培漁業の効果的な推進に努めるほか、多様化する消費者のニーズを踏まえ、市場機能の整備を含めた多様で高度な流通体系づくりを促進するとともに、カキやサワラなどのブランド化に取り組み安定的な生産量の推進を図る。	
施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 漁業環境の回復・改善 資源管理型漁業の推進 栽培漁業・養殖漁業の振興 担い手の確保・育成 観光漁業の推進 環境の整備 	

市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H20	H21	H22	H23
重要度(%)	2.2	3.1	2.0	2.9
満足度(%)	-3.0	-3.7	-2.1	-3.5



調査結果に対するコメント、市民の反応等	水産業は本市にとって重要な地場産業であるにもかかわらず、重要度が低い。多様化する食生活において魚離れの傾向もあるが、体に良い魚をもっと食べてもらうためには、豊富な魚種と量が求められると考える。
---------------------	--

施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績		評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H20	H21	H22		H23	H28
成果指標 漁獲高	目標	t	600.0	600.0	600.0	H23	600.0
	実績	トン	541.0	546.0	446.0	H28	600.0
	達成率	%	90.2	91.0	74.3	-	-
	ベンチマーク						
参考指標 養殖カキの生産量(むき身重量)	目標	t	1800.0	1800.0	1800.0	H23	2,000
	実績	t	2174.0	2164.0	2148.0	H28	2,200
	達成率	%	120.8	120.2	119.3	-	-
	ベンチマーク						
参考指標 サワラ稚魚の中間育成における歩留り	目標	%	60.0	60.0	60.0	H23	60.0
	実績	%	62.0	35.0	51.0	H28	60.0
	達成率	%	103.3	58.3	85.0	-	-
	ベンチマーク						
参考指標	目標					H23	
	実績					H28	
	達成率	%				-	-
	ベンチマーク						

施策構成事務事業の評価

施策を構成する 事務事業	事務事業 評価結果 A~E (高~低)	細事業	事業分類	事業費等(単位:千円,人)										施策への 貢献度	
				平成20年度				平成21年度			平成22年度				平成23年度
				直接 事業費	人件費	人工数	当 初 予 算 (直接事業費)	直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数		当 初 予 算 (直接事業費)
1 水産基盤整備事業	B	東備地区広域漁場整備事業負担金	補助	15,000	649	0.07	35,000	362	0.04	6,500	628	0.07	18,000		
		漁業振興特別対策事業	補助	2,580	2,226	0.24	9,516	1,863	0.20	4,845	1,219	0.13	5,904		
		環境・生態系保全対策事業	補助				1,000	427	0.05	1,000	1,219	0.13	2,000		
		県等への要望事務	単市	27	371	0.04	0	195	0.02	0	188	0.02	0		
		東部地区小型船舶安全協会負担金	単市	50	0	0.00	50	9	0.00	0	0	0.00	0		
		東備水産振興協議会負担金	単市	100	93	0.01	100	9	0.00	100	0	0.00	100		
		全国漁港漁場協会負担金	補助	24	0	0.00	23	1	0.00	18	0	0.00	25		
		港勢調査等事務	法定	0	261	0.03	0	73	0.01	0	66	0.01	0		
		漁場環境保全事業支援事務	単市	0	261	0.03	0	276	0.03	0	356	0.04	0		
		水産施設協議事務	単市				37	1,496	0.16	38	1,322	0.14	38		
2 栽培養殖漁業資源回復 等対策事業	C	水産資源の維持管理支援事業	単市	30	464	0.05	30	213	0.02	0	291	0.03	0		
		県栽培漁業負担金	補助	968	92	0.01	675	55	0.01	529	56	0.01	529		
		栽培漁業・養殖業の支援事務	単市	0	464	0.05	0	240	0.03	20	319	0.03	0		
3 漁業経営担い手対策事業	C	漁船保険補助金	単市	1,362	185	0.02	1,265	111	0.01	90	178	0.02	1,200		
		漁業災害対策資金利子補給補助金	補助	164	93	0.01	104	93	0.01	1,235	0	0.00	0		
		漁業近代化資金利子補給金	単市	122	93	0.01	116	56	0.01	15	84	0.01	100		
4 漁村地域活性化事業	D	サンバースフェスティバル・備前鯖祭	単市	2,300	3,958	0.47	2,100	3,615	0.44	2,100	2,577	0.31	2,000		
		都市漁村交流支援事務	単市	0	1,300	0.14	0	790	0.09	0	560	0.06	0		
		日生うおじま会館管理運営事業	単市	0	93	0.01	0	46	0.01	0	431	0.05	0		
		頭島かた舟会館管理運営事業	単市	0	185	0.02	0	37	0.00	0	178	0.02	0		
この施策に費やした資源(単位:千円,人)				平成20年度		平成21年度			平成22年度			平成23年度			
				22,727	10,788	1.21	50,016	9,967	1.14	16,490	9,672	1.08	29,896		

以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
岡山県	漁港整備事業	頭島・大多府・穂浪漁港
岡山県	東備港整備事業	日生町漁業協同組合は東備港日生港区内に位置している。

施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断理由(なぜ、そのランクと評価したのか)	
<成果指標の妥当性> 1 施策の目的・成果を表現しているか?	4	東備地区広域漁場整備事業は、水産基盤整備事業として漁業関係者の生命線につながる大切な事業であり妥当と考えます。	
<事業構成の妥当性> 2 手段は最適か?	4	東備地区広域漁場整備事業は、浮消波堤の設置、魚礁の設置、アマモ場の造成等、魚が育つために必要な重要な事業であります。また、環境面においても覆砂等による低質改善、藻場の生育に適した環境整備に貢献することから妥当と考えます。	
<施策の有効性> 3 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	4	東備地区広域漁場整備事業は県の継続事業で早期完成(H25)が望まれる。完成後は、東備地区海洋牧場(案)として漁場の利用、遊漁との調整、禁漁区の設定等、適正な利用のルールなど検討したい。また、消費者のニーズが非常に高いカキの生産量は、ほぼ定着しており、施策の有効性は妥当と考えます。	
進行年度(H23年度)の取組内容 (課題解決状況)		東備地区広域漁場整備事業の早期完成を目指すため、国・県に強く要望すること。また、東備地区海洋牧場へと展開していく中で地域の活性化などの経済効果に着目した効率的な活用について、プロジェクトチーム等で協議を進める。	
翌年度(H24年度)の取組目標		水産関係者が協働して水産資源の回復、限られた漁場と資源の維持等を図りながら、自立した漁業者の育成、経営の安定を目指す。環境・生態系保全対策事業に積極的に取り組む。	
二次評価者コメント		東備広域漁場整備(鹿久居島沖)及び水産基盤整備事業(頭島地区)の早期完了とあわせ、施設の有効活用の検討を進めてください。また、引き続きカキを中心とした養殖業の確立を図り、漁業従事者の生産基盤の安定化に努めてください。	
役職	産業部長		
氏名	竹林 幸一		
		基本施策への 貢献度 4 やや高い	